



学校だより

みがく

きりひろく

むすぶ

令和8年9月1日 No.3

「そばにいるのが当たり前（そばあた）」が未来をつくる！

長かった夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。それぞれが家庭や地域で様々な経験を重ね、二学期を迎えられたことを、教職員一同、大変うれしく思っています。

この夏、令和8年熊本地震や千葉県での豪雨など、大きな災害が相次ぎました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。今日、9月1日は「防災の日」です。本校においても、子どもたちの命と安全を守ることを教育活動の基盤に据え、日頃からの備えを大切にまいります。

そして今、京都府では「京都府インクルーシブ教育推進指針」の策定が進められています。障害の有無にかかわらず、多様な子どもたちが共に学び、共に育つ教育を、地域の学校や関係者が連携・協働しながらどのように実現していくのか。これからの京都府の教育にとって、大切な方向を示す指針になると考えています。

本校にとって、この指針は、これまで大切にしてきた実践の方向性を確かめ、さらにその歩みを広げていく道しるべになるものと受け止めています。本校では、開校以来「地域と共に歩む学校」を教育理念として掲げ、地域とのつながりを大切にしてきました。

今年度は、開校第2期「むすぶ2年間」の2年目。その実践を支える言葉として大切にしているのが、「そばにいるのが当たり前（そばあた）」です。指針が目指す方向と、本校が「そばあた」に込めてきた願いは重なります。「そばあた」とは、障害の有無にかかわらず、多様な背景や特性をもつ子どもたちが、同じ地域で学び、遊び、育っていくことを当たり前の風景にしていこうという考えです。ただ、同じ場所にいるだけで「共に学ぶ」ことになるわけではありません。互いを知り、相手の思いや考えに触れ、一人一人がその場に参加しているという実感をもてる経験を重ねることが大切です。

一学期は、子どもたち一人一人が安心できる人や場所、活動とのつながりを築き、「むすび」の土台をつくってきました。二学期は、いよいよその「むすび」を広げる学期です。

やまぶき祭をはじめ、交流及び共同学習、地域とつながる様々な学習活動が予定されています。一つ一つの活動を「交流して終わり」ではなく、そこで誰と出会い、何を感じ、何を一緒に経験したのかを大切にしながら、次のつながりへと結んでいきたいと思えます。

そして、交流及び共同学習は、本校の子どもたちだけのためのものではありません。共に学ぶ双方の子どもたちが、互いを知り、違いを認め合いながら、一緒に学ぶ楽しさや新しい気付きを得る機会です。そうした経験の積み重ねが、将来、地域の中で多様な人が自然に関わり合い、共に生きることにつながっていくと考えています。

インクルーシブ教育は、学校だけで実現できるものではありません。保護者の皆様、地域の皆様と目指す方向を共有しながら、子どもたち一人一人が安心して学び、自分らしく共に生きることのできる地域を、一緒につくっていききたいと思えます。

「そばにいるのが当たり前」が、地域の当たり前になっていくように。

二学期も、一つ一つの「むすび」を大切にしながら、教職員一同、教育活動に取り組んでまいります。引き続き、本校教育への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



校長

江口 直美

PTA の取組

井手やまぶき支援学校のPTAは、本部役員、専門部、各学部委員、サークル等多くの場面で、会員の皆様が活躍されています。1学期はYS活動を定期的実施し、多くの会員の方々に児童生徒の教育支援活動をしていただきました。YSでお世話になった保護者の皆様、ありがとうございました。専門部では、研修部のむすぶ交流会ではパンを食べながら学部を越えて交流しました。先輩保護者からのアドバイスもあり、たいへん盛り上がりました。文化部ではミニスワッグづくり教室を実施し、会員の皆様が楽しく文化活動をされていました。サークル活動もさかんで、バレーバド部は定期的に体育館で汗を流したり、コーラス部もやまぶき祭に向け、楽譜を作成して始動しています。

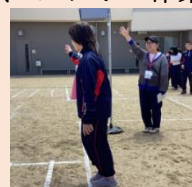
〈令和8年度のPTA役員のみなさま〉

〈会長〉 東村さん 〈副会長〉 大橋さん 荒木中学部総括主事
 〈庶務〉 西岡さん 阿部さん 津田さん 松岡教諭 竹内教諭 奥井教諭
 〈会計〉 陽川さん 西村経営企画室長補佐
 〈学部委員〉 ・小学部 ◎大北さん 福田さん 辻さん
 ・中学部 ◎住吉さん 大福さん 田口さん
 ・高等部 ◎横田さん 高野さん 高本さん
 〈文化部長〉 田口さん 〈研修部長〉 高本さん 〈防災部長〉 福田さん



1 1学期のYSの取組

- ・5月 7日(木)～8日(金) 交通安全教室サポート
- ・5月11日(月)～13日(水) 挨拶運動、花いっぱい活動、ブッカー作業
- ・5月15日(金) 避難訓練サポート
- ・6月 2日(火)～4日(木) 挨拶運動、ブッカー作業
- ・7月 1日(水)～3日(金) 挨拶運動、ブッカー作業



2 各専門委員の取組

- ・研修部 6月30日(火) 第1回むすぶ交流会
- ・文化部 7月 8日(水) PTA文化教室「ミニスワッグ教室」

3 サークル活動

コーラス部 バレーバド部 ボッチャ部 おやじの会 やまぶきバンド

こまちサロンの取組



本校の教育理念である「地域と共に歩む学校」として、地域のすべての人と一体となって「共生社会」の実現や地域の振興を担う学校という意識をもち、図書ラウンジを拠点に地域の方々と積極的に交流しています。こまちサロンの「こまち」は井手ゆかりの歌人「小野小町」からつけた名称です。

今年もたくさんの団体や個人の方に来校いただき、子どもたちは様々な発表を見たり聞いたり、一緒に取り組む活動を通して多くの学びを得る機会となっています。

今年度お世話になっている個人、団体のみなさま

小学部:朗読の会 萌え様、京田辺子ども文庫連絡会様
 わらべうたサークルこのゆびとまれ様

トーンカラズ様、脇本美公子様

中学部:スマイルサークル様、日本舞踊松本様
 エコータちばな様、おはなしたまご様

高等部:京田辺市音楽家協会様、木津川市朗読サークル
 こだま様、コンディショニングラボ佐々木様
 日本舞踊松本様

